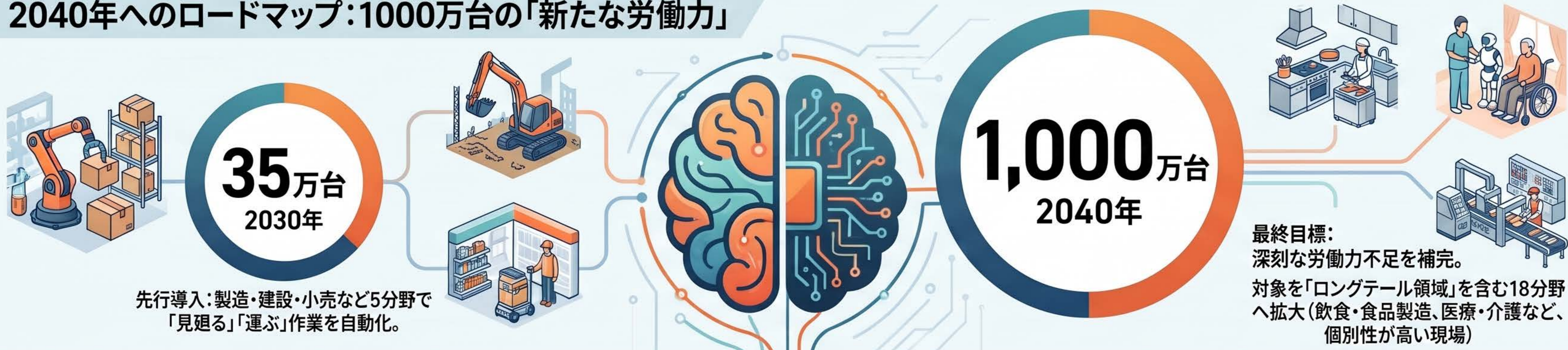


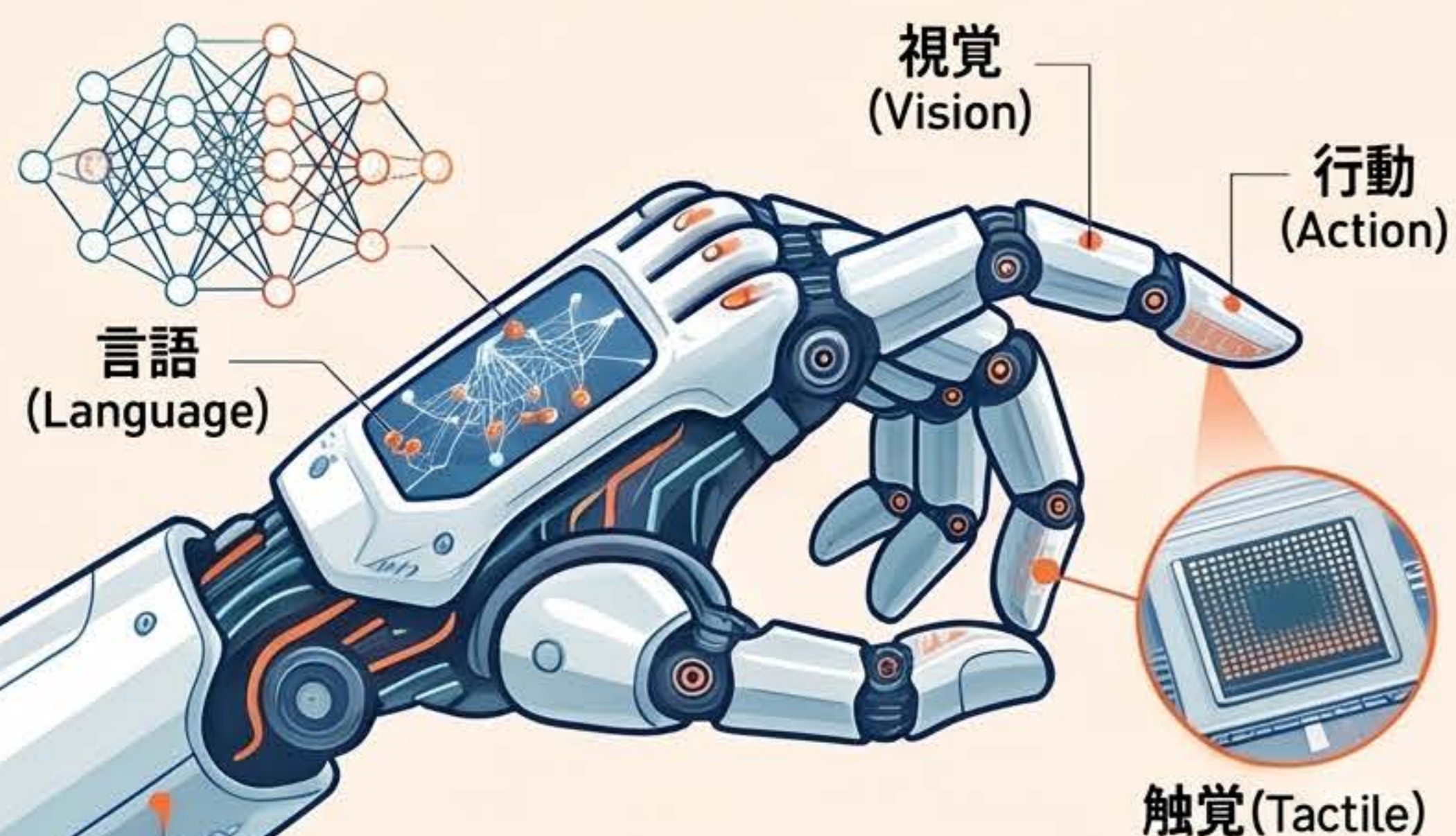
日本の「フィジカルAI」大国への道：2040年1000万台導入への全貌

2040年へのロードマップ：1000万台の「新たな労働力」



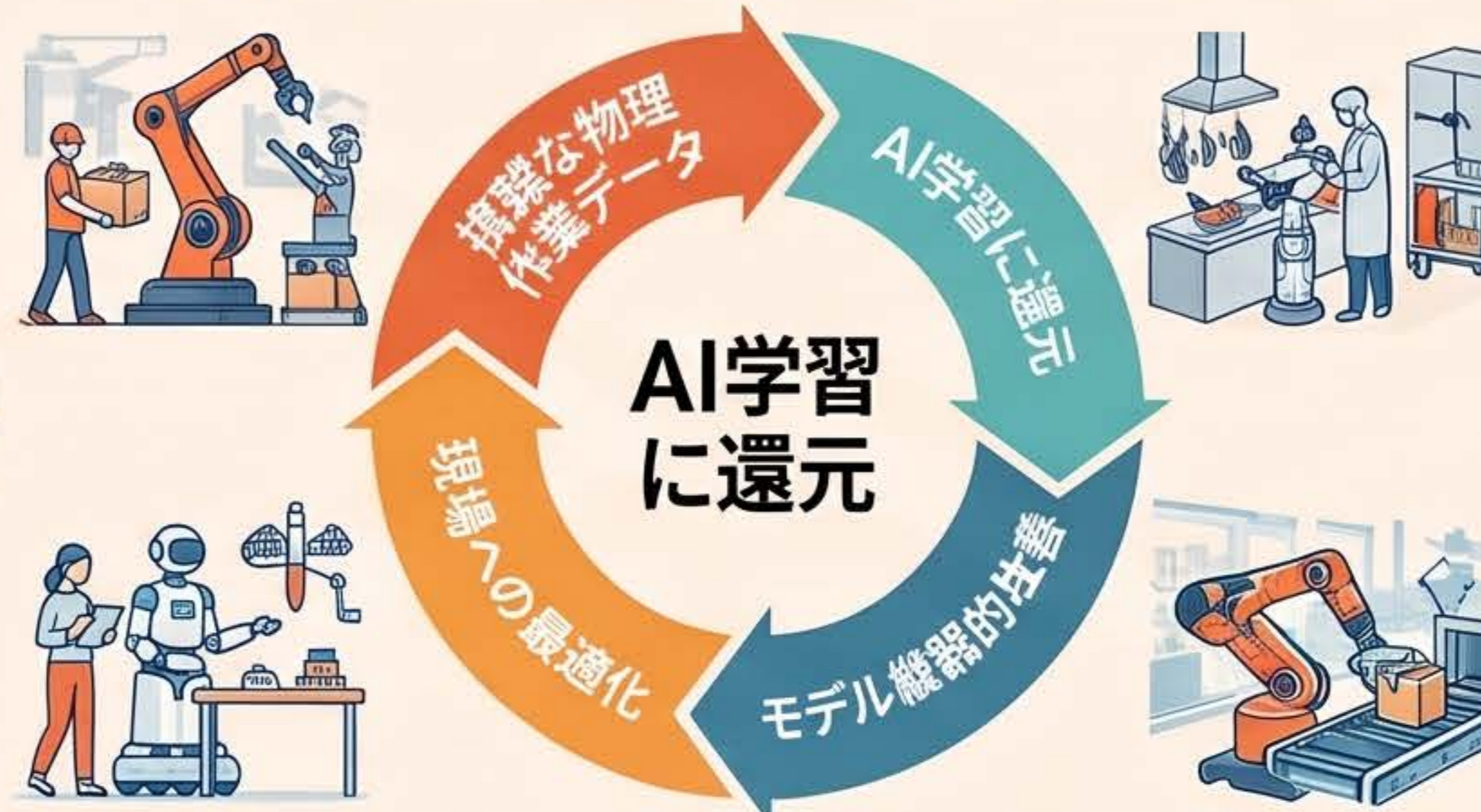
日本の勝ち筋：次世代「フィジカルAI」とデータ循環

「VTLAモデル」による指先の巧緻性の再現



熟練工の繊細な作業をAI化。

現場データが生む「データフライホイール」



現場データが生む「データフライホイール」

1兆円規模の「主権AI」確立に向けた投資

項目	詳細内容
支援総額 (上取)	1兆円規模 (ステージゲート方式による順階的拠出)
事業期間	2026年度～2030年度(5年間)
中核開発組織	Noetra等の企業連合 (ソフトバンク、ソニー、ホンダ等44社連合) × 産総研

国産マルチモーダル基盤モデルを開発。